

# 教育かしま

第 4 号

発行日  
平成20年7月15日  
発行  
鹿嶋市教育委員会  
連絡先  
鹿嶋市教育委員会 教育総務課  
Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進していくための情報を掲載していきます。



▲熱心に聞き入る子どもたち・・・ 「どこでも朗読館」のようす

## 育てるなら鹿嶋市

大きく動き出した鹿嶋の教育

《声》は贈り物・・・心へ感動を

昨年開設した師範塾は、教職員ばかりではなく、教

育に関心のある市民の教育力を高めていくための学校教育支援者養成機関でもあります。教育支援についてのノウハウを体系的に学べる講座を設置しています。

### 【教員指導員の配置】

師範塾講師及び市採用教員指導者として、学識経験者2名を4月から配置しています。5年未満現役教職員への助言や研究授業の指導を行っています。

師範塾での指導だけでなく、市採用教員については、学校へ訪問して、学校現場での初任者指導、担当教諭と協力しながら実地指導も行っています。

### 【専門家による講座開設】

現任教員や教職経験者のみならず、教育に関わる専門家などを招いて多岐に渡る人材発掘・育成の講座を開設しています。具体的には、「朗読」「親業」「青少年心理」「特別支援」といった専門的な内容の講座を開設しています。

### 『どこでも朗読館の開設』

市立の全小中学校（小学校12校、中学校5校）において、5月7日から6月26日までの期間に、「どこでも朗読館」が実施されました。講師は昨年の師範塾設立記念イベントにきていただいた松丸春生先生と西川小百合先生です。

文字を介しての活動の陰に隠れて余り重要視されることの少ない活動ですが、実のところ文字による言語表現の母とも言えるのが、この声による話しことばの活動ではないでしょうか。

「朗読」とか「読み聞かせ」というのは、実は親がこどもの心に語りかけ、実態の見えないイメージの世界を拓げる身体活動を伴った重要な教育活動なのです。



# 地域に根ざした特色ある

## 教育活動の充実

「よく考える子・明るい子・たくましい子」の育成

中野西小学校

本校は北浦東岸の低地に位置し、児童数137人、学級数8学級、教職員数18人の小規模校であります。

学校教育の長期目標を「知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を培い、自主的に行動する子の育成」と



▲「学習タイム」のようす

し、具体的には「よく考える子・明るい子・たくましい子」の育成に全職員で取り組んでいます。

本校では、基礎・基本的な内容の確実な定着を図るため、3学年以上を対象として週一回、校長をはじめ全職員で指導に当たる「学習タイム」の時間を設けています。この時間は児童一人一人の進度に応じて系統的な学習プリントを行うもので、最も進んでいる子どもは昨年度から通算して百二十枚程度まで進んでいます。さらに読書活動の充実を目指し、図書館主任を中心に学校図書館をリニューアルし、魅力ある図書館づくりを進めています。貸出日を工夫し、より簡略に活用できるようにしています。「一年間で70冊以上読破した子どもが70パーセント」を目指しています。

また体験活動を重視し、福祉体験として低学年は長寿会、中学年は鹿島養護学校と知的障害者厚生施設、

高学年は幼稚園との交流を計画的に実践しています。また栽培活動として、稲・アサザ・ゴーヤ・オクラ・さつまいもなどを、学年単位で栽培しています。

鹿嶋教育部の研究指定を受け、一月の研究発表会で成果を発表する予定になっています。教務・研究主任を中心として年間の活動計画を作成し、全学級の授業研究会・計画訪問・県教育研修センターの要請訪問などを通して、「聞く・話す」力の育成に努めています。

「創意と活力に満ちた学校づくり

鹿島小学校

本校は、「よく学び、心豊かな、たくましい子」を教育目標に掲げ、知、徳、体の調和のとれた児童の育成を図ることを目指しています。そのために

地域と連携した教育を推進し、一人一人を活かす創意と活力に満ちた学校づくりに努めています。

具体的に取り組んでいる特色ある教育活動を知、徳、体に分けて、紹介します。

知を育む点については、スクールサポーターを募り教育活動に支援をいただいています。年々サポーターとして頂く場面(ほとんど全教科)が多くなり、現在では一日平均3人の協力が学校活動を支援しております。児童のアンケートからもサポートを受けることによって、意欲がわくとか、理解できたという声がたくさんありました。

また、今年度、環境教育推進事業の指定を県よりいただきました。児童の日常生活の中で、何気なく見過ごされている事物・現象を環境問題や環境保全に関する課題として意識させることによって、環境に対する関心を高め、それを自分と関わる



こととして受け止めることができるように、取り組んでいきたいと思えます。

心の教育については、①社会の成員、集団の一員として必要な規範意識を育てる。②美しいものや自然に感動する豊かな心を育てるということを重点項目に掲げ、その手だてとして、道徳教育を充実させたいと考えています。

また、福祉教育の充実ということで、総合的な学習の時間の中で様々な体験活動や障害のある方との関わりをとおして、福祉についての理解や考えを深めることをねらいとして取り組んでいます。



▲サポーターの支援をうけての「まちたんけん」



### 「川の指導者養成講座」を開催して

#### 鹿嶋市青少年育成市民

高校生を対象とした小貝川での「川の指導者養成講座」は、今年で4年目となります。この事業は、指導者としての初級ライセンスを取得できるので、参加者にとっては目的が明確であることと、参加する高校生の大半が川で遊んだ経験を持たないために、講座のプログラム内容への好奇心も加わって、毎年20人程度の高校生が2泊3日の合宿と、実際に鹿嶋市の小学生を対象に1日の指導者実習を行います。

研修は、安全教育の講義から始まります。スタートの半日だけは教室の中で、川の流れ方や危険な所、注意しなければいけない所などを含めた川の性質を学びます。また、この講義中に講師の先生方は受講生の一人一人の特質も掌握されるようです。

こうして、川に入る前に最低必要な知識を学び、安全で確実な救助法として、川で溺れた人を救助する場

合の縄の投げ方、手繰り方、救命胴衣のつけ方などを体験します。更に川で遊ぶことの好きな馬の世話の仕方、付き合い方などを一通り学習しなければなりません。これは、乗馬という楽しいプログラムを講座に取り入れ、自然や動物とのふれあいを体験させることで、研修効果を高めることにつながるからようです。



▲乗馬を講座に取り入れている

その後の講義は、天気がよければ川遊びや乗馬の実習を行い、川辺で楽しく遊ぶ方法論を伝えるプログラムはバラエティに富んでいて、Uボートやカヤックも乗りこなせる様になります。参加した子どもたちの様子を見ると、昔の子どもが川

で興じた川流れや飛び込みなどに挑戦する姿は昔と全く変わりません。

また、この研修には、身の回りの水問題や河川環境について考えるきっかけになってほしいという目的があります。そのためには、川や自然を相手に楽しいひと時を過ごした体験があれば河川についての理解も深まると考えています。私たち大人が今、環境問題について考えられるのは、子どもの頃遊んだ海や川、山の自然が失われることへの畏（おそ）れを理解できる原風景を持っていることが、背景にあるからなのではないでしょうか。

この研修を終了し、北浦を渡る帰りのバスの中で、高校生からは「どうして北浦で遊べないのかなあ、小貝川まで行かなくてもすむのに。」という質問が出ます。それは、この研修をとおして鹿嶋の自然に関心を持つことができるようになった成長の表れであり、事業の成果として捉えています。

鹿嶋市青少年育成市民会議としては、引き続き、鹿嶋の青少年が自然とのふれあいを通じて、心豊かに成長していけるような環境づくりを推進していきたいと考えております。

## 図書館からのお知らせ

―鹿嶋市立中央図書館―

長期のお休みをいただいて、蔵書点検をいたしました。書架の整理・整頓を中心に図書の入替え作業を大幅に行いました。大野分館の蔵書も一部ですが入れ替えを行っています。6月21日から開館し、初日は通常の3倍を超える返却や貸出しがありました。7月13日(日)には「ブック・リサイクル」を行い大勢の方で賑わいました。お一人20冊までご利用いただきました。なお、図書館の中に随時「ブックリサイクル」のコーナーがありますので併せてそちらもご利用ください。

図書館では今年3月にホームページをリニューアルし、図書館の旬の情報をご提供させていただいております。また4月からはインターネットによる予約も開始いたしました。それに伴ない円滑にサービスを運営するために以下のように手続きを変更させていただきます。それは、返却予定日を

過ぎて、資料を返却していない方からの予約を受け付けしないということとです。返却の遅れている資料を、すべてご返却いただければ、予約ができるようになります。図書館の資料は大事な皆さんの財産です。返却期限は必ずお守りくださるようお願いいたします。インターネット予約を希望される方は申し込み用紙が図書館にありますので、身分証明書を添えてカウンターにて申請してください。次の日からご利用いただけます。

まもなく夏休みです。図書館では青少年読書感想文課題図書、茨城県感想文課題図書、揃えて用意しております。冊数に限りがありますので、できるだけたくさんの方にご利用いただけるようにお一人1冊まで1週間の貸出期間とさせていただきます。また夏休みの自由研究に関する本なども多数用意しておりますので、どうぞ夏休みは図書館をご利用ください。

今年度図書館は施設の老朽化

に伴ない屋根の全面改修を行う予定です。またレファレンス室の天井及び児童用トイレの改修も実施する予定であります。ご迷惑をおかけすることになると思いますが、よろしくご理解・ご協力のほどお願いいたします。

最後に図書館の夏から秋に向けての行事を紹介いたします。8月10日(日)には、「平和絵本の朗読会」、9月27日(土)には「ライブラリーコンサート」を開催していく予定です。どうぞご来場ください。



▲さらに便利になった図書館

## 【師範塾生徒募集】

師範塾の受講生を募集いたします。詳細については「市報かしま」7月20日号をご覧ください。

- |   |   |                                   |
|---|---|-----------------------------------|
| 1 | 保護者・地域との関わり「家庭教育アドバイス 学習編」<br>日時 9/7、28、10/19、26、11/9 (全日曜日16:30~18:00) | 講師 阿部 誠一先生<br>場所 まちづくり市民センター      |
| 2 | 朗読(基礎編)<br>日時 9/13、27、10/11、11/1 (全土曜日14:00~16:00)                      | 講師 西川 小百合先生<br>場所 まちづくり市民センター・市役所 |
| 3 | 国語を中心としたことば力育成授業研究 小学校編<br>日時 9/13、10/11、11/15、12/13 (全土曜日14:00~16:00)  | 講師 松丸 春生先生<br>場所 まちづくり市民センター      |
| 4 | 国語を中心としたことば力育成授業研究 中学校編<br>日時 9/27、11/1、11/29、1/10 (全土曜日14:00~16:00)    | 講師 松丸 春生先生<br>場所 まちづくり市民センター・市役所  |
- ※ 問い合わせ先 師範塾事務局(教育委員会教育総務課) TEL82-2911 (内線532)